

2021 年度事業計画書

自 2021 年 04 月 01 日から

至 2022 年 03 月 31 日まで

1. 基本方針

法人ミッションである“常に取り残される少数の側に立ち、今の時代に必要な選択肢をつくる”ことを実現し続けるために、以下の5つの方針のもと、基盤となる運営体制の強化を図り、日々激しく変化する環境下でも、利用者が安心できる本人中心の自立支援がどうあるべきか常に考え、実践していく。

① 支援の方針

本人中心の自立支援を原則とし、本人の自己決定、自己受容、自律的な人間関係の構築を支える。

② 就労支援の方針

利用者を主体として、成長と活躍の機会を生み出せる職場環境をつくること(=利用者の活躍の姿を社会に発信していくことが価値になる)

③ 施設運営の方針

健全な財務会計と法令遵守の徹底を第一として、大切に育ててきた福祉の現場を未来に継続させ続けること。

④ 人事育成の方針

それぞれが自分の役割に誠実でありながら、違いを認め対等な関係の輪を拓げていくこと。

⑤ 社会の方針

「違いを認めあうことの価値」を正しく社会に発信していくこと。

2. 事業計画

① 基盤となる運営体制の強化

各施設での施設長管理による単独運営から、横断的に施設マネジメントを実行、支援するマネージャー体制に移行し、ガバナンスの強化、各施設間の連携促進、利用者支援の質の向上、職員の意欲的な成長、社会への発信を継続的に行える組織体制を構築する

(1) 組織・人事制度の構築

法人ミッションの実現のため各事業でどのような取り組みを行うと良いかを話し合い、目標立てし実行していくプロセスを支援する制度構築を行う。

(2) 広報体制の構築

法人理念、ミッションのさらなる定着を図り、「違いを認めあうことの価値」を各施

設での日々の取り組みを発信し、SNS 等様々なメディアを通じて広報していく体制を構築、運営していく。

② 各事業の具体的な計画

(1) 働く選択肢を広げる就労支援事業

垣根なく共に働く環境構築と利用機会の拡大をさらに促進する。

【Tentone】

ものづくりを通じた就労支援のニーズに応えるため、サービス利用スペースの拡張、在宅支援体制の強化を図り、利用機会の拡大、新規利用者の受け入れを促進する。

【ソーシャルグッドロースターズ千代田】

従たる事業所を開設し、利用機会の拡大、新規利用者の受け入れを促進する。また、職員・利用者共通のキャリアプログラムを開発・導入し、その提供をベースとした支援体制を構築し、利用者のキャリア開発支援を実施する。

(2) 自分の思い描くライフスタイルの選択を支援する事業

【マメツ渋谷／マメツ千代田／マメツ府中】

マメツ渋谷では、地域で自立した1人暮らしを支える生活支援を始め3年が経ち、利用期間が終了し卒業する利用者が複数名出るため、円滑に新しい環境を探し、移行できるよう支援方法の確立を目指す。また、卒業の支援をしながら、新しい利用者を受け入れる体制構築も図っていく。

マメツ千代田では、マメツ府中で適時増室を行い、利用機会の拡大、新規利用者の受け入れを促進していく。

(3) 障がいがある子供をもつ家族の抱える困難と孤独を支える事業

【豆庭】

コロナ後のあるべき支援を考え、子供たちが安心して過ごせ、自然に成長できる支援体制を強化する。

子供たちの活動スペース拡張し、スペースに余裕のある別室をつくり、従来の活動スペースを減らさずにクールダウンできる環境を構築する。